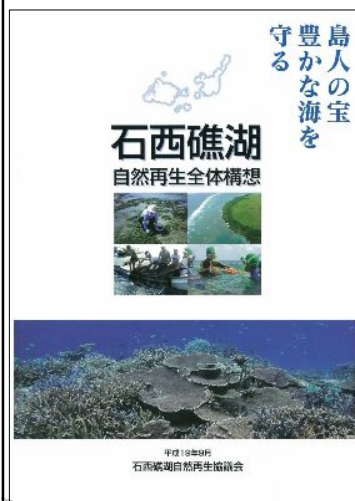


## 石西礁湖周辺のサンゴ礁の現状



環境省 那覇自然環境事務所  
石垣自然保護官事務所 佐藤大樹

## 石西礁湖自然再生協議会の経緯



■平成18年2月：  
第1回石西礁湖自然再生協議会  
約90名の個人・組織でスタート

■平成19年7月：  
第5回石西礁湖自然再生協議会  
全体構想の最終検討・策定



石西礁湖自然再生の  
目標を設定した

## 石西礁湖自然再生の目標

### 【長期目標】（達成期間:30年）

人と自然との健全な関わりを実現し、1972年の国立公園指定当時の豊かなサンゴ礁の姿を取り戻す。

### 【短期目標】（達成期間:10年）

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

### 【短期目標】（達成期間:10年）

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。



平成19年7月から平成22年2月＝2年7ヶ月  
(協議会設立からは4年)経過

達成期間のうち、1/4が過ぎたが、  
サンゴ礁はどうなっているのだろう？

**【短期目標】（達成期間:10年）**

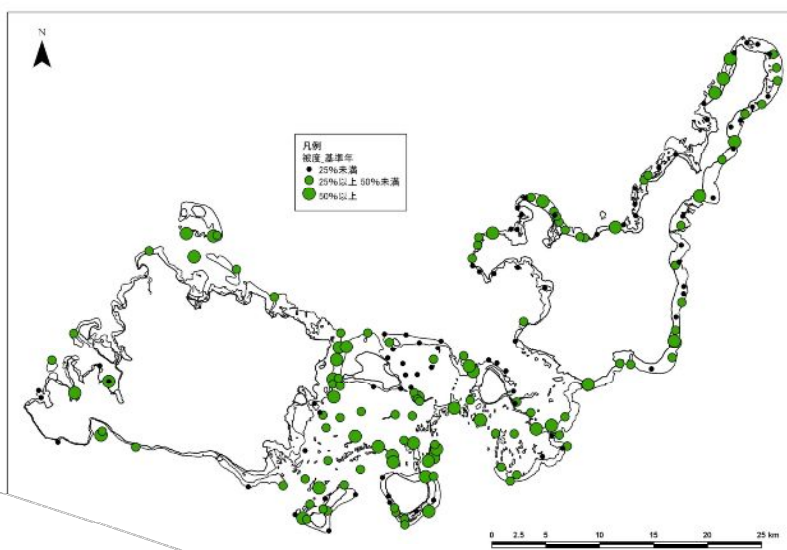
サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

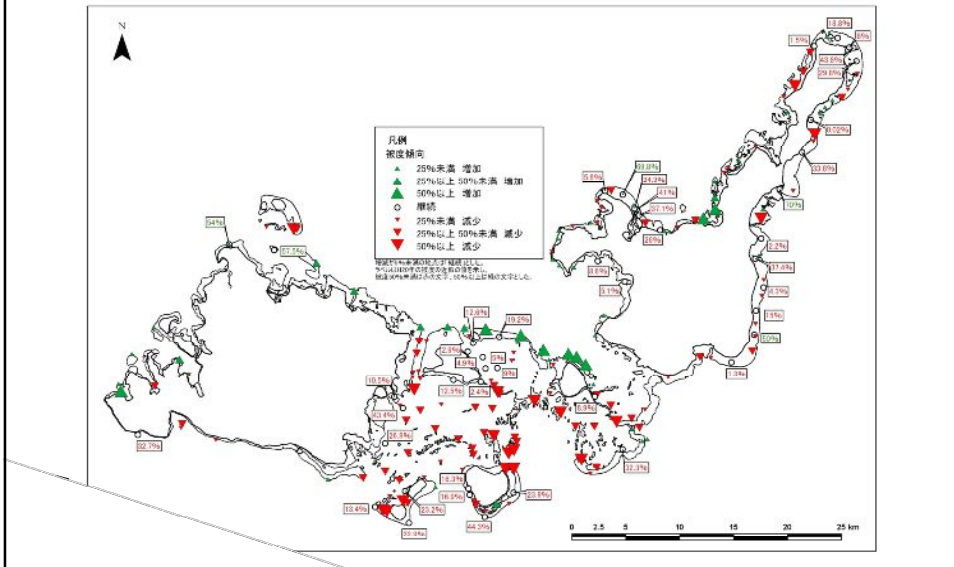
サンゴ礁の状況について、

自然再生事業や協議会の活動が活発になったH16～20年の状況とそれ以前のH12年～15年の状況を比べてみました。  
（環境省の調査データを参照）

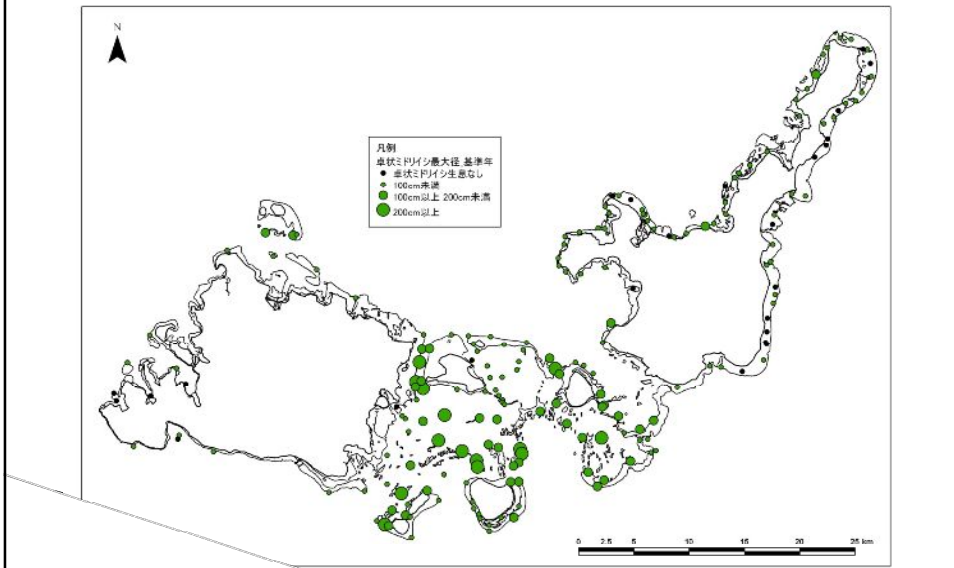
**I サンゴ被度  
（H12～15年の平均値）**



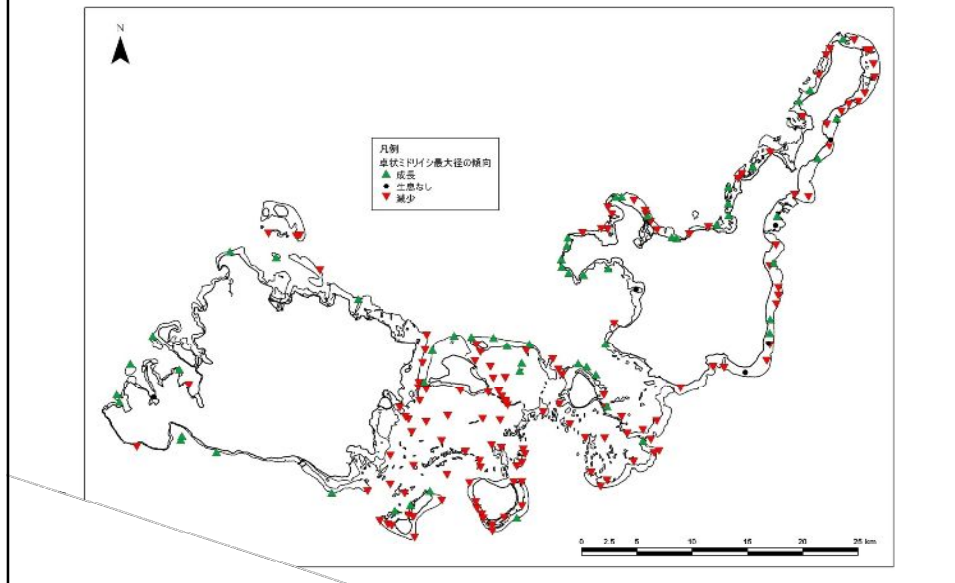
# I サンゴ被度の傾向 (H12～15の平均とH16～20年の平均を比較)



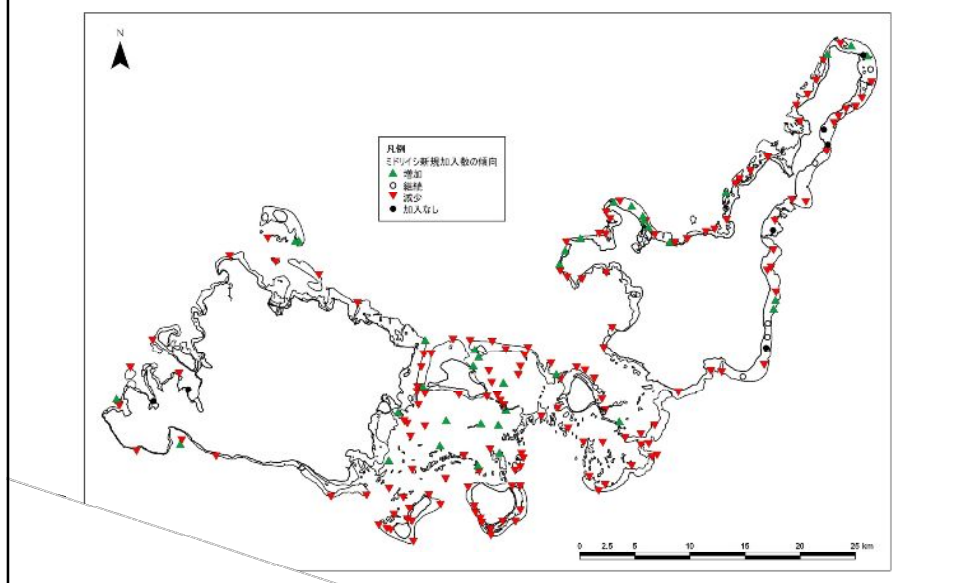
# II 卓上ミドリイシの最大径 (H12～15年の平均値)



## II 卓上ミドリイシの最大径 (H12～15年とH16～20年の平均値の変化)



## III ミドリイシの新規加入傾向 (H12～15の平均値とH16～20年の平均値を比較)



野島先生の定点調査映像をご覧ください

平成 9(1997)年の映像と  
平成21(2009)年の映像です。

～まとめ～

**石西礁湖全体としては  
サンゴの状態は厳しい状態が続いている**

\*一部良い場所もある（北礁や石垣北部・西表島周辺等）

（考えられる大きな要因）

平成19年夏の大規模な白化のダメージが残っている

平成20年頃からオニヒトデが増加している

でも、、、

**【短期目標】**

サンゴ礁生態系の回復のきざしが見られるようにする。

そのために環境負荷を積極的に軽減する。

八重山周辺の海への環境負荷は、軽減されているのでしょうか

**石垣島の農地からの土砂流出防止対策**

**土木対策実績**

	事業総量	平成20年度まで
勾配修正	32.5ha	21.7ha
沈砂工	31基	19基
畦畔グリーンベルト工	69252m	9038m

## 石垣島の農地からの土砂流出防止対策

### 営農対策実績

対策実施圃場面積(ha)

**農地からの土砂流出  
農家、沖縄県・石垣市等の農  
政担当部局等、皆さんの取組  
みが進行しています。**

沖縄県八重山事務所農林水産整備課の  
前富里さんが情報提供くださいました

## 生活排水の影響について

### 石垣市の下水道利用状況

	利用人口	利用可能人口	人口普及率
平成15年	1161	5829	12.9%
平成17年	2007	9926	20.3%
平成18年	4108	9926	20.9%
平成19年	4847	11106	23.3%
平成21年6月	5253	11434	

**下水道の普及と利用も  
進んでいます。**

\*人口普及率(利用可能人口/行政人口×100)



## クリアランス船の石垣港入港状況

	入港隻数
平成15年	4,154
平成16年	4,342
平成17年	5,168

**クリアランス船は激減しました**

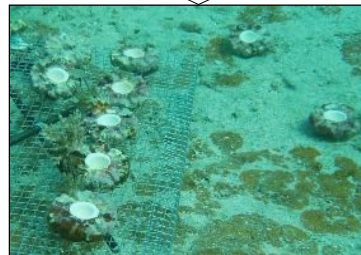
平成19年 5,050 (全体需惑取りまとめ)

平成20年 4,749

**平成21年 1,461隻**

石垣市建設部港湾課吉見委員が  
情報提供くださいました

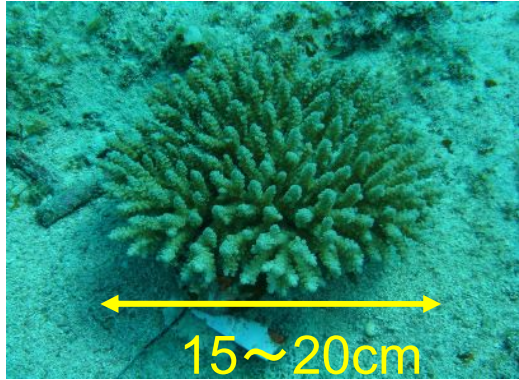
## 環境省のサンゴ群集修復事業でも。。。



④移植

③稚サンゴは、移植できる大きさになるまで海底で成長させます

## 環境省のサンゴ群集修復事業でも。。。



平成16年から開始した事業ですが、一番の古株移植サンゴが直径約20cmに成長している事が確認されております。

平成16年に採取された卵から移植し成長したサンゴ  
(黒島東岸 H21.10.27撮影)

**移植手法も改良が加えられ、  
より効率的に移植を進めております。**

## 目標達成に向けて

**サンゴ礁生態系が回復してきたと目に見えるほどになるまではもう少しかかるかもしれません。**

**でも石西礁湖のサンゴへ影響を与える要因のうち、減少傾向にあるものも出てきております。**

石西礁湖サンゴ礁基金

- 石西礁湖サンゴ礁基金の活動
- 基金の目的
- 基金の活動
- 基金の活動
- 基金の活動

緊急速報! 八重山にオニヒトデが大発生! サンゴが危ない!

石西礁湖(伊豆群島)は、石西島と志保島の間に広がる日本最大規模(長さ約40km、幅約19km)のサンゴ礁です。石西島(伊豆群島)では、2005年からサンゴ礁の修復事業が行われており、現在までに約100万個のサンゴの移植が行われています。